

一般質問 要旨

9月28日、10名の議員が21項目にわたって町政を問いただきました。



諸遊壊司議員

問 石綿(アスベスト)による中皮腫や肺がん被害が多発して、町民を大変不安に陥れている。

広報の9月号にも、「石綿取り扱い作業等により異常が発見され」た場合は労働基準監督署へ、また健康への影響や治療方法については鳥取産業保健推進セ

ンターで相談できます」のとっていたが、町民はそんなことより約70ある町の施設で、具体的にアスベストが使用してあるか否かが心配なのだから、早急に公表されたい。

また仮に使用されていたらどのように対応するのか。



名和トレセン玄関車寄せ
アスベストが使われているが天井板があり、危険性はない。

問 アスベスト対策は万全か
答 早急に状況把握に努める



沢田正己議員

問 情報通信基盤整備事業の周知を
答 総額30億円の目玉事業

問 議会は特別委員会を設置し情報通信基盤整備事業を調査研究中である。

答 (山口町長)

しかし、町民には事業の内容等浸透がうすい。

新町計画の中でも目玉事業である。

町内での無料電話、部落や消防団等の登録グループに対する一斉放送、緊急時の安否の確認、地上波デジタルテレビ放送の開始に伴う難視聴対策などができ

致施策の充実、雇用環境の拡大なども期待している。

問 町道赤坂東線は、旧中山町で町道認定をし、拡幅工事の予定をしていた。

(1) 事業の目的は。

(2) 情報通信格差の是正、

(3) 平成19年3月に完了し、4月から使用できる予定。

(4) 総額は30億円、町負担は、6億円と見込んでいる。

答 合併により今日に至っているが町民の生活に産業に、非常に関係が深い道路である。財政も厳しい中であるが計画を示されたい。

(2) 町民にとってのメリットは。

さらには多チャンネルが見られるケーブル網を整備し、生活の利便性と活性化を図る。

若年層の流出に一定の歯止めをかけることができ、企業の進出や産業の活性化・企業誘

町道赤坂東線の拡幅工事は

答 条件が整えば来年度着工

(3) 事業の完了は。

若年層の流出に一定の歯止めをかけることができ、企業の進出や産業の活性化・企業誘

町道赤坂東線の拡幅工事は

答 条件が整えば来年度着工

(4) 総事業費と町の負担は。

若年層の流出に一定の歯止めをかけることができ、企業の進出や産業の活性化・企業誘

町道赤坂東線の拡幅工事は

答 条件が整えば来年度着工

答 (山口町長) 土地所有者の理解が得られることと、財政処置が可能となれば来年度には着工したい。